

一般講演（ポスター発表）プログラム

6月20日（木）11:30~12:50 奇数番号
14:00~15:20 偶数番号

ポスターは6月20日 9:00~10:00の間に掲示、21日 12:45~13:30に撤去してください。

-
- P-1 ジャガイモ根関連細菌の培養 解析
○染谷信孝¹、海野佑介¹、信濃卓郎¹、津田昌吾¹、池田成志¹、関口博之²（¹農研機構北農研、²農研機構近中四農研）
- P-2 ジャガイモから分離した共生細菌の圃場における接種効果
○関口博之¹、染谷信孝²、土田勝一³、浅野目謙之⁴、森一幸⁵、池田成志²（¹農研機構近中四農研、²農研機構北農研、³十勝農協連、⁴山形農研セ、⁵長崎農技セ）
- P-3 ウレアホルム入り肥料で栽培したタマネギ鱗茎部およびテンサイ主根部の微生物群集構造解析
池田成志、鈴木慶次郎、○河原誠、高橋直和、皆川彰、能代昌雄（サンアグロ(株)）
- P-4 施肥管理の異なる黒ボク土における基質誘導呼吸の特徴について
○立石貴浩、佐藤悠、千葉美月、颯田尚哉（岩手大農）
- P-5 米ぬかの添加が土壌の酵素活性と窒素の無機化に及ぼす影響 -有機栽培圃と慣行栽培圃の比較-
○唐澤敏彦、長岡一成、浦嶋泰文、橋本知義（中央農研）
- P-6 ベトナム、メコンデルタの三期作水田における水管理とワラ管理が微生物バイオマスと水稻収量に及ぼす影響
○新井宏徳^{1,2}、宝川靖和²、Tran Sy Nam³、Nguyn Huu Chiem³、犬伏和之¹（¹千葉大園芸、²国際農研、³カントー大）
- P-7 炭素源資化に伴う発熱を指標とした土壌微生物の機能的多様性評価
○石川卓¹、小野泰弘¹、妹尾啓史²、田中晶善¹（¹三重大院生物資源、²東京大院農学生命）
- P-8 微生物資材の施用が水田土壌からのメタン発生に及ぼす影響
犬伏和之、○高橋真亜沙、熊崎陽子（千葉大園芸）
- P-9 湛水条件における直播水稻種子近傍の土壌微生物相解析の試み
○森伸介、関口博之（農研機構近中四農研）
- P-10 水田土壌から分離した脱窒細菌による植物の初期生育促進効果
○角田洋子¹、西澤智康¹、高谷範子²、磯部一夫¹、大塚重人¹、妹尾啓史¹（¹東京大院農学生命、²(株)ロム）
- P-11 土壌試料の採取季節と深度が微生物群集の資化活性に与える影響-熱測定法による評価
石川卓¹、水野高仁¹、妹尾啓史²、○田中晶善¹（¹三重大院生物資源、²東京大院農学生命）
- P-12 土壌試料の保存期間と温度が微生物群集の資化活性に与える影響-熱測定法による評価
石川卓¹、○林寛人¹、妹尾啓史²、田中晶善¹（¹三重大院生物資源、²東京大院農学生命）
- P-13 Changes in microbial communities along a vegetation transect on newly deposited volcanic ash in the Island of Miyake, Japan
○Yong Guo¹、Reiko Fujimura²、Yoshinori Sato³、Wataru Suda⁴、Kenshiro Oshima⁴、Masahira Hattori⁴、Takashi Kamijo⁵ and Hiroyuki Ohta^{1,2}（¹United Grad School of Agricul Scie, Tokyo Univ of Agric & Tech、²College of Agric, Ibaraki Univ、³Natl Res Inst for Cultural Properties Tokyo、⁴Grad School of Frontier Science, Univ of Tokyo、⁵Grad School of Life and Environ Sci, Univ of Tsukuba）
- P-14 四種の多糖類を単一炭素源とし単離された土壌細菌組成の比較
○二関倫太郎、大塚重人、磯部一夫、妹尾啓史（東京大院農学生命）
- P-15 混合培養による好氣的バイオブタノール生産
○秋山真成美¹、金本美穂²、M. Habibur Rahman¹、佐藤嘉則³、長南茂¹、新田洋司¹、久留主泰朗¹、太田寛行^{1,2}（¹茨城大院農、²農工大院連農、³東京文化財研）
- P-16 森林土壌におけるセシウムの挙動に対する土壌微生物の関与について
○門間眸¹、立石貴浩²、颯田尚哉²、石川奈緒³（¹岩手大院農、²岩手大農、³岩手大工）
- P-17 福島県二本松市で行っているバイオ肥料と複数の作物種を組み合わせた植物-微生物相互作用によるCs汚染土壌からのCs除去試験：1年目の結果報告
Djedidi Salem¹、小島克洋¹、木村園子ドロテア²、大津直子²、○横山正²（¹農工大農、²農工大院農）
- P-18 陸棲シアノバクテリア施用が塩害地植物へ及ぼす影響
○富樫智¹、高橋直裕²、犬伏和之²（¹オイスカ、²千葉大園芸）
- P-19 土壌中のアーバスキュラー菌根菌ポテンシャルの簡易評価法の検討
○小島知子¹、大友量²、杉戸智子²、岡紀邦²（¹農研機構畜草研、²農研機構北農研）
-

- P-20 冬作物の導入による後作ダイズのアーバスキュラー菌根菌の群衆構造と収量 ～5年間の継続実験における変化～
○松田侑也、鈴木康仁、竹山咲、近藤拓也、佐藤伸子、肥後昌男、磯部勝孝、鳥越洋一（日本大院生物資源）
- P-21 中国黒竜江省に分布するアルカリ塩類土壌におけるアーバスキュラー菌根菌の多様性
○成沢大志¹、原田直樹²、野中昌法²、司振江³、黄彦³（¹新潟大院自然科学、²新潟大農学部、³黒竜江省水利科学研究院）
- P-22 水田転換畑における前作植物種の違いが後作ダイズ根内のAM菌群集構造に及ぼす影響
○間世田安希、高階史章、金田吉弘、保田謙太郎、佐藤孝（秋田県立大生物資源）
- P-23 根粒菌の水田流し込み接種法による根粒菌の土壌定着性と宿主感染率
○佐藤孝、高橋亜希子、間世田安希、高階史章、保田謙太郎、金田吉弘（秋田県大生物資源）
- P-24 静岡の水田転換畑における土着ダイズ根粒菌の系統と脱窒能
水野敦子¹、佐伯雄一²、○鮫島玲子³（¹静大院農、²宮崎大農、³静大農）
- P-25 イオンビーム照射誘導性ダイズ根粒菌高温耐性変異株のDNA変異部位の特定
○武田喜代子^{1,2}、佐藤勝也²、鳴海一成²、横山正³（¹農工大院連農、²原子力機構量子ビーム、³農工大院農）
- P-26 ダイズ栽培における前作効果を用いたリン酸減肥の現地実証試験
○大友量¹、杉戸智子¹、小島知子²、岡紀邦¹、信濃卓郎¹（¹農研機構北農研、²農研機構畜産草地研）
- P-27 ダイズ根粒PBS溶液が根粒菌に誘導する共生窒素固定反応のcDNAマイクロアレイ法による評価
横山正¹、○小林究²、大津直子¹（¹農工大農、²農工大農）
- P-28 山形県におけるダイズ連作による収量低下と根粒に内生する非共生土壌細菌感染率
○田澤純子¹、浅野目謙之¹、大脇良成²、南澤究³、横山正⁴、吉川正巳⁵（¹農研機構、²山形農総研、³東北大、⁴農工大、⁵京都農技）
- P-29 ナタマメ根粒からの微生物の分離と同定
○増田 航¹、齋藤 明広²（¹静岡理工大院理工、²静岡理工大理工）
- P-30 ダイズ根粒菌*B. japonicam* USDA110株由来のblr7984遺伝子破壊株の形質調査および遺伝子発現解析
○本間春菜、大津直子、古崎利紀、石井一夫、横山正（農工大農）
- P-31 石垣島と西表島のハマズキから採取した根粒菌の遺伝的系統とその耐塩性機構の評価
○赤津哲也¹、石川英明²、佐野直人³、友岡憲彦⁴、大津直子¹、金勝一樹¹、横山正¹（¹農工大農、²農工大農、³農工大連農、⁴農生資研）
- P-32 Rhizobiales目細菌の分類学的考察とAlsobacteriaceae fam. nov.の提唱について
○太田寛行¹、包智華^{1,2}、藤村玲子¹、佐藤嘉則³（¹茨城大農、²東北大院生命科学、³東京文化財研）
- P-33 環境ストレスが青枯病菌表現型変異株に及ぼす影響
森太郎¹、○小松亜璃沙²、中山唯香¹、西村弥希¹、原和崇³、松崎弘美¹、松添直隆¹（¹熊本県大環境共生、²熊本県大院環境共生、³金沢大環日本海域環境研セ）
- P-34 非病原性*Ralstonia solanacearum*を利用したナス青枯病抑制法の確立 ～抑制効果の高い非病原性株の選抜～
○中原浩貴¹、貞刈尚登¹、森太郎²、松崎弘美²、松添直隆²（¹熊本県大環境共生、²熊本県大院環境共生）
- P-35 ブロッコリーの栽培すきこみによるナス半身萎凋病の発病抑制
○池田健太郎¹、坂野真平^{2,3}、柴田聡¹、藤村真^{2,3}（¹群馬農技セ、²東洋大植物機能研セ、³東洋大生命科学）
- P-36 エタノール還元消毒後の土壌糸状菌群の特性解析
○大塚悠真¹、門馬法明²、安藤昭一¹（¹千葉大院、²園芸植物育種研）
- P-37 森林および火山ガス発生地域の土壌から分離された真菌の硫化カルボニル分解活性の比較
○小澤理恵、猪俣祥、片山葉子（農工大農）
- P-38 遺跡劣化砂岩から分離された*Fusarium solani* THIF01f株の無機塩硫黄培地での生育
北原直樹¹、大岩祐児²、李賢淑²、Ji-Dong Gu³、○片山葉子²（¹農工大農、²農工大農、³ホンコン大）
- P-39 糸状菌の細胞質不和合性反応時におけるプログラム細胞死機構の解析
○上森喬大¹、井上加奈子¹、北澤大知¹、木田千晶¹、中屋敷均¹、兼松聡子²、池田健一¹（¹神戸大院農、²果樹研）
- P-40 内生細菌が糸状菌*Mortierella elongata*の性状に及ぼす影響
○西村歩、大島翔子、藤村玲子、佐藤嘉則、大島健志郎、服部正平、太田寛行（茨城大院農）
- P-41 ウリ類ホモプシス根腐病菌における感染力と病原力の多様性
松田咲、宇佐見俊行、○宍戸雅宏（千葉大院園芸）
-

- P-42 フザリウム属菌およびピシウム属菌によるレンコン腐敗病菌の密度と収量の関係
○兒山裕貴¹、豊田剛己¹、澤田英司²、米本謙悟³、阿部成人³、圓藤勝義⁴、伊藤陽子⁵（¹農工大院BASE、²徳島高度技セ、³徳島農技セ、⁴鳴門藍住農支セ、⁵農研機構近中四農研）
- P-43 キュウリ圃土壌からの土壌伝染性病原菌類のRISA解析による検出
岩見信志、○戸田武、藤晋一、古屋廣光（秋田県大生資）
- P-44 リアルタイム定量PCR法による菌核病生物防除剤*Coniothyrium minitans*の特異的検出
○宿南良¹、岩本豊²、小川宗和³、池田健一¹（¹神戸大院農、²兵庫県農技セ、³石原産業中央研）
- P-45 根菜類を基幹作物とした南九州地域の有機畑輪作体系における土壌線虫相
立石 靖、○岩堀英晶、上杉謙太、新美 洋、鈴木崇之、安達克樹（九州沖縄農業研究センター）
- P-46 バイオ肥料の原体微生物である*Bacillus pumilus* TUAT1株のPCR法を用いた土壌中での追跡技術の開発
○松林結希、大津直子、横山正（農工大院農）
- P-47 バイオ肥料の原体微生物*Bacillus pumilus* TUAT1株のイネに対する芽胞の接種効果と根部定着性
○小野愛¹、見城貴志²、浅野智孝²、吉川正巳¹、横山正³（¹京都農技セ、²朝日工業(株)、³農工大）
- P-48 千葉で分離されたトマト萎凋病菌の非病原力遺伝子の解析による病原性分化モデルの考察
○佐藤暁¹、柏毅²、鈴木達哉³、寺岡徹¹、有江力¹（¹農工大院農、²農工大院連農、³千葉農総セ）
- P-49 *Bacillus thuringiensis* によるトマト萎凋病発病抑制効果
西野沙希¹、○山田麻貴¹、岩崎昌美¹、吉田重信²、對馬誠也²、平山喜彦³、寺岡徹¹、有江力¹（¹農工大院農、²農環研、³奈良農総セ）
- P-50 ジャガイモそうか病の発病と土壌の微生物性に対するソイルサプリエキスの影響
○菅康弘¹、野口勝憲²、三星暢公²（¹長崎農技セ、²片倉チッカリン(株)）
- P-51 トマト褐色根腐病菌によるトマト萎凋病の発病促進作用
門馬法明（園芸植物育種研究所）
- P-52 発病衰退現象がみられる連作栽培圃場における土壌微生物特性評価ーキャベツ菌核病についてー
○奈良吉主、田渕浩康、加藤孝太郎、桑村友章、河原崎秀志、木嶋利男（(財)微生物応用技研）
- P-53 エビイモ萎凋病の総合病除対策ー太陽熱消毒とシロネギの輪作がエビイモ萎凋病の発病に及ぼす影響ー
○大島宏行、後藤逸男（東京農大）
- P-54 メタン発酵消化液の土壌病害に及ぼす影響
努熱巴努木 阿都都克力木、豊田剛己（農工大院BASE）
-

ポスターは、ポートレート 120（タテ）×90（ヨコ）cm以内で作成し、6月20日 9:00～10:00の間に掲示してください。

掲示に必要な画紙あるいはテープ等は会場に準備します。

奇数番号および偶数番号別に指定の時間にポスターの説明を行なってください。

全てのポスター発表が優秀ポスター賞の選考対象になります。優秀ポスター賞受賞者を6月20日（木）夕刻のミキサー中で発表すると共に、受賞ポスター内容についてのショートプレゼンテーション（3分間以内）をミキサー内で行なって頂きます。そのため、ポスター発表をされるすべての方に、プレゼンテーションの準備（3分間以内のパワーポイントプレゼンファイル、USBメモリーやCDにセーブしてください）をして、ミキサー会場にお越しいただくようお願いいたします。

ポスターは、21日 12:45～13:30に撤去してください。